

岡部病院の「いま」を伝える広報誌

菜の花

n a n o h a n a

令和8年
創刊39号

Dr通信 ...P1

手術実績 ...P2

第26回 臨床研究発表会 ...P3

2026年度 入社式 ...P4

シャワーポッド「アラエル」を導入しました! ...P4

第31回 ふれあいバスハイク ...P5

第25回 健康フェスティバル ...P6

輝けニューフェイス ...P7~9

OKABE餅で力持ち ...P9

「救急医療関係功労者知事表彰」
を受賞しました ...P10

編集後記 ...P10



訪問診療とは？

訪問診療は、患者さまが自宅や介護施設で医師の診察や治療を受けることができる医療サービスです。通院が困難な方々、特に高齢者や慢性疾患を持っている方々にとって、非常に便利で重要なサービスです。自宅でリラックスした状態で医療を受けることができ、病院に向くことなく必要な診察や治療が受けられます。



総合内科部長
小川 雄司



訪問診療についてのご案内

訪問診療が提供する主なサービス

訪問診療では、医師が定期的に患者さまのご自宅や介護施設を訪問し、以下のような医療サービスを提供します。

診察・健康管理

患者さまの体調を把握し、病歴や生活習慣に基づいて適切な診断を行います。必要に応じて検査を行い、疾患の進行具合を確認します。

薬の処方・管理

服薬状態の確認を行い、適切な薬の処方を行います。また、薬の効果や副作用についての管理を行い、適切な治療を続けられるようサポートします。

予防接種

必要に応じて、インフルエンザや肺炎球菌などの予防接種を行うこともできます。

緊急対応

急な体調の変化や病状の悪化があった場合にも、訪問診療の範囲内で対応することができます。重篤な場合には、必要に応じて病院への転送や救急対応を行います。

リハビリ・ケアプランの作成

身体機能の低下や運動不足を防ぐため、リハビリテーションの提案や、生活支援を行います。また、患者さま一人一人に合ったケアプランの作成を行い、家族や介護スタッフと連携をとりながらサポートします。

訪問診療のメリット

訪問診療には、通院の手間を省くといった直接的な利点だけでなく、患者さまやご家族にとって多くのメリットがあります。

自宅での診療

通院が難しい方でも、自宅で医療を受けることができます。移動の負担や病院での待ち時間を減らし、快適な環境で診察を受けることが可能です。

安心感

訪問診療では、定期的に医師が訪れるため、病気の進行を早期に発見できる場合があります。また、家族や介護スタッフと密に連携を取ることができ、患者さまが安心して治療を受けられる環境が整います。

個別対応

患者さま一人一人に合った治療やケアを提供します。家庭環境や生活習慣を考慮した上で、よりパーソナライズされた医療が提供されるため、患者さまのニーズに合わせたきめ細かな対応が可能です。

医師と家族・介護者の連携

医師と家族や介護スタッフとの連携が強化され、患者さまの健康管理がより効果的に行えます。家族が直接相談できる機会が増えるため、病状や治療方針について理解しやすくなります。

訪問診療を受けるための条件

訪問診療を受けるには、いくつかの条件があります。主に、通院が困難な状態であることが求められます。具体的には、以下のような場合に訪問診療を受けることができます。

高齢で外出が困難な方

年齢や身体的な理由で病院への通院が難しい方。

慢性疾患を持つ方

糖尿病、高血圧、心臓病、呼吸器疾患などの慢性疾患がある方。

介護が必要な方

身体的または精神的な障害により、日常生活に支援が必要な方。

在宅医療が必要な方

家族や介護施設での支援を受けながら自宅で療養している方。

訪問診療の利用には、医師や訪問診療の担当者との相談が必要です。具体的な手続きについては、担当医師や病院スタッフにご確認ください。

訪問診療は、通院が難しい方々にとって大きな助けとなる医療サービスです。ご自宅で医療を受けられることで患者さまにとっての負担を軽減し、より安心した生活を支援いたします。住み慣れた場所で健康で安心した生活を送るために、訪問診療は大きなサポートをいたします。お困りの際はぜひ一度ご相談ください。

手術実績

東京慈恵会医科大学附属病院の医師による整形外科外来・手術を実施し、地域の皆さまへ専門的な医療を提供しています。

人工関節置換術 16件 **外傷** (上肢) 13件 (下肢) 20件

手術実績(2025年8月から2026年7月まで)

岡部陽菜子 整形外科部長

整形外科手術部門では、膝や股関節の人工関節手術、外傷を中心に、地域に根ざした手術に取り組んでいます。患者さま一人一人に寄り添い、痛みを治すだけでなく、その先の「その方らしい生活」まで支えられる医療を目指しています。



吉富手術室師長

私たちは、手術を受けられる患者さまや、そのご家族が安心して治療に臨めるよう、日々看護に取り組んでいます。患者さま一人一人の思いに寄り添い、安全で質の高い医療を提供できるよう努め、これからも地域の皆さまに信頼される病院であり続けられるよう、スタッフ一同力を合わせてまいります。



医師 荒川 翔太郎

東京慈恵会医科大学附属病院
整形外科科学講座講師

●医学博士 ●整形外科専門医

私は、骨折などの一般的な整形外科疾患の診療に加え、変形性膝関節症をはじめとした膝の病気や骨粗鬆症を専門としています。毎週月曜日に整形外科の外来診療および手術を担当しております。変形性膝関節症は、加齢などにより膝の軟骨がすり減り、関節の変形が進むことで、膝の痛みや

歩きにくさを引き起こす病気です。治療には、薬物療法や注射、リハビリテーションなどがありますが、症状が改善しない場合には人工関節置換術という手術治療も選択肢の一つとなります。また、骨粗鬆症は骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気です。早期発見・早期治療が大切ですので、気になる症状やご心配なことがありましたらお気軽にご相談ください。患者さま一人一人の状態に合わせた治療を心がけ、安心して日常生活を送れるようお手伝いさせていただきます。

2025年8月2日(土)、グランドハイアット福岡にて 第26回臨床研究発表会を開催いたしました。

本発表会は、東京慈恵会医科大学附属病院 整形外科学助教 勝見俊介先生による基調講演から幕を開けました。最新の臨床知見や研究の視点について多くの気づきを得ることができました。続いて行われた一般演題では、「放射線科」「看護部2階病棟」「薬剤部」の3部署より日頃の臨床実践に基づいた研究発表が行われました。それぞれの発表では、現場での課題解決に向けた取り組みや成果が共有され、活発な質疑応答が交わされるなど、部署を超えた学びと交流の場となりました。本発表会を通じて、職員一人一人の研究活動への意識向上と、より質の高い医療提供に向けた取り組みを再確認する機会となりました。今後も臨床研究の推進を通じて、地域医療へのさらなる貢献を目指してまいります。



一般演題

放射線科

マンモグラフィ撮影における乳房圧迫の重要性

マンモグラフィ撮影において適切な乳房圧迫は、乳房厚を減少させX線透過率を高めることで被ばく線量を低減し、散乱線を抑制して画質向上にも寄与することが示された。今後も被検者への配慮を重視し最適な撮影を行う。



第26回

臨床研究 発表会

基調講演

「最小侵襲脊椎治療(MIST)で切り拓く 脊椎脊髄疾患の最新治療」

東京慈恵会医科大学附属病院 整形外科学助教
勝見 俊介 先生



2024年7月より当院にて脊椎・脊髄疾患専門医として診療に従事されている勝見俊介先生に、最小侵襲脊椎治療(MIST)についてご講演いただきました。講演では、身体への負担を最小限に抑えながら高い治療効果を目指す最新の手術手技や治療戦略について、実際の症例動画を交えながら分かりやすく解説していただきました。低侵襲治療の進歩と今後の脊椎診療の展望について理解を深める貴重な機会となりました。

看護部2階病棟

ドライスキンのある患者に対する保湿剤の効果

後期高齢患者のドライスキン改善を目的に3種類の保湿剤を比較した結果、ベータルが水分・油分ともに最も高い保湿効果を示し、次いでプロペト+ベータル(MIX)が有効であることが確認された。

薬剤部

高尿酸血症の病型分類と治療薬

高尿酸血症患者を後ろ向きに解析した結果、排泄低下型が多く、生成抑制薬で改善不十分な症例でも排泄促進薬への変更で尿酸値が目標域に改善した。病型分類に基づく薬剤選択の重要性が示された。

2026年度 入社式

2026年4月1日(水)、宇美町地域交流センター多目的ホールにて2026年度入社式を執り行い、多くの新しい仲間を迎えました。会場に集まった新入職員の皆さんは、スーツに身を包み、緊張した面持ちながらも希望に満ちた表情で式に臨んでいました。新入職員代表挨拶では、看護師の川井萌生さんが力強く抱負を述べ、社会人・医療人としての第一歩を踏み出す決意を示してくれました。また、岡部陽菜子理事、中嶋保則院長、下村桂子看護部長よりあたたかい祝辞をいただきました。岡部廣直理事長・総院長からの訓示では、病院理念や地域医療を担う使命についてのお



話があり、新入職員だけでなく私たち既存職員にとっても改めて責任と誇りを再認識する機会となりました。新入職員の皆さんは、入社式に先立つ3月23日から新人研修を開始し、社会人として必要な基礎知識やマナー、病院理念、各部署の業務内容などについて学びました。また、医療現場において最も重要なテーマの一つである「医療安全」についても真剣な姿勢で研修に取り組みました。これからそれぞれの部署で経験を積みながら、個性や強みを発揮し、

患者さまや利用者さま、ご家族、地域の皆様を支える医療・介護の担い手として成長していくことを期待しています。新入職員の皆さんの今後の活躍を心より応援するとともに、職員一同、一丸となって支えてまいります。共に頑張っていきましょう。



シャワーポッド「アラエル」を 導入しました!

患者さまの清潔・身体的負担軽減を目的として、シャワーポッド「アラエル」を2026年2月に導入いたしました。入浴時の安全性の向上と介助負担の軽減が期待され、より安心して入浴サービスをご利用いただけます。



シャワー浴なのに 身体の芯まで温かい



ウルトラファインバブルでしっかりきれい。径が1μm(マイクロメートル)未満の肉眼では見えない泡、ウルトラファインバブルシャワーがシワや毛穴の奥まで入り込み、汚れをしっかりと落とします。また、お肌の潤いを保つ効果もあります。シャワードームの気密性と、ウルトラファインバブルの超微細な気泡により、身体の芯まで温め、入浴後もぽかぽかが持続します。今後も、患者さまが安心・快適に過ごしていただける環境づくりに努めてまいります。

2026年5月30日(土)、岡部病院の恒例イベント「ふれあいバスハイク」を開催しました。今回で31回目となるバスハイクには85名の皆さまにご参加いただき、職員を含め総勢142名がリフト付き車両を含む4台のバスで出発しました。4月に入職した新入職員は、慣れない業務の合間を縫って同期同士で話し合いを重ね、バスガイドや余興の準備を進めながら当日を迎えました。当日は開催を祝福するかのような晴天に恵まれ、参加者の笑顔があふれる一日となりました。今回は、岡部廣直医師(理事長・総



第31回 ふれあいバスハイク

院長)、中嶋保則医師(院長)、岡部陽菜子医師(理事・整形外科部長)、中川善文医師(消化器内科)、後藤義崇医師(循環器内科)、堀川剛医師(糖尿病内科)の計6名の医師が参加しました。車内では病院とは異なる和やかな雰囲気の中で参加者と交流し、医師が同行することで、より安心して楽しめるバスハイクとなりました。目的地は糸島市の人気スポット「JA糸島産直市場 伊都菜彩」、昼食会場は「ホテルマリノアリゾート福岡」でした。車内では新入職員がバスガ

イドを務め、糸島に関する豆知識やクイズを出題しながら参加者との会話を楽しみました。移動中から笑顔や歓声があふれ、終始和やかな時間が流れていました。ホテルマリノアリゾート福岡では、美しい海を望む会場で特別コース料理を堪能しました。病院主催のバスハイクならではの取り組みとして、ホテルスタッフの皆さまのご協力のもと、看護師が中心となって参加者一人一人に合わせた食形態で料理を提供しました。新入職員によるダンスやコントなどの余興に加え、豪華賞品が当たるくじ引き大会も開催され、会場は大いに盛り上がりました。最後は参加者全員で歌を合唱し、楽しいひとときを過ごしました。伊都菜彩では、新鮮な農産物



や海産物、乳製品、色鮮やかな花々など豊富な商品が並び、思い思いに買い物を楽しまれていました。特に糸島野菜や地元牧場の乳製品は大変人気を集めていました。参加者からは、「楽しかった！来年も参加するね」といった嬉しいお言葉をいただき、職員一同、大きな喜びと励みをいただきました。今回の経験を活かし、今後も皆さまに楽しんでいただけるバスハイクを企画してまいります。次回も多くの皆さまのご参加を職員一同、心よりお待ちしております。



2025年11月3日(月・祝)、第25回健康フェスティバルを開催いたしました。今年は「Paradise ～人生はとっても美しい～」をテーマに、地域の皆さまや患者さま、ご家族の皆さまに楽しんでいただけるイベントとして取り組みました。院内では「チャリティ健診」を実施し、特別価格で気軽に健康診断を受けていただきました。また、リハビリ室ではバザーを開催し、多くの来場者の皆さまが掘り出し物探しを楽しんでおられました。屋外ステージでは、10時30分より「精華女子高校吹奏楽部」による華やか

な演奏とパフォーマンスが披露され、開始早々から多くの来場者で賑わいました。続いて、「宇美商業高校太鼓部」による力強く心を打つ演奏が会場に響き渡り、日本文化の魅力を体験できる時間となりました。さらに、ダンスチーム「ZooA」による迫力あるパフォーマンスが披露され、会場は大いに盛り上がりました。恒例の「ドクタージャンケン」では、陽菜子先生と荒川先生に勝利した方々が豪華賞品を獲得さ

れ、歓声が上がりました。また、「GOGO CLAP」の元気あふれるチアダンス、「ナニフラスタジオ」による優雅で美しいフラダンスが披露され、来場者の皆さまはハワイの風を感じながら癒しのひとときを過ごされました。食べ物ブースには、デレクカフェをはじめ、特製おでん、焼きそば、焼き鳥、和牛ケバブ、ポップ



第25回 健康フェスティバル



コーン、ドリンクなど多彩な店舗が並び、医師や職員も店頭で調理・販売に参加し、来場者との交流を深めました。ゲームブースでは射的やスーパーボールすくいに子どもたちの行列ができ、大変な賑わいとなりました。皆さまのご協力により、出店ブースはすべて完売いたしました。当日の売上は地域福祉への貢献を目的として、宇美町・須恵町・志免町の社会福祉協議会ならびに赤い羽根共同募金へ全額寄付いたしました。ご来場いただいた皆さま、ご協力いただいたボランティアの皆さまに心より御礼申し上げます。岡部病院は、地域の皆さまとともに歩む病院として、健康フェスティバルを通じて地域とのつながりを深めながら、「地域に信頼される病院」を目指して、今後も楽しい取り組みを継続してまいります。



輝け ニューフェイス

今年は総勢
22名の新しい仲間が
加わりました



看護師

原田 凜太郎

はらだ りんたろう



趣味 食べること

特技 運転

患者さま、ご家族に寄り添い、岡部病院の一員として信頼していただける看護師になれるよう、毎日の学習継続に取り組みます。

准看護師

神永 未来

かみなが みく



趣味 読書、身体を動かすこと

特技 文章を書くこと

患者さまやご家族に寄り添い、思いやりのある看護を実践できるように学ぶ習慣を身につけます。1日1個でも知識取得ができるように頑張ります。

理学療法士

内藤 颯哉

ないとう そうや



趣味 釣り

特技 サッカー

患者さま一人ひとりに寄り添い、信頼され、機能回復と生活の質向上を支えることができるよう、常に学ぶ姿勢を大切に頑張っています。

理学療法士

東 伽奈音

あずま かなね



趣味 旅行

特技 サックス

患者さまの気持ちに寄り添い、小さな変化にも気付くことができる思いやりのある理学療法士になりたいです。自分の課題と向き合い成長し続けられるよう頑張っています。

看護師

末永 未優

すえなが みゆ



趣味 お菓子づくり

特技 バレーボール

私は笑顔が素敵な看護師になりたいです。患者さまにより良い看護を提供できるように日々努力していきます。

看護師

吉岡 千佳

よしおか ちか



趣味 音楽鑑賞

特技 誰とでも話することができる

患者さまやご家族の意見やニーズを傾聴し、患者さまの立場に立って物事を考えることができる職業人になりたいです。

看護師

川井 萌生

かわい めい



趣味 剣道

特技 絵を描くこと

患者さまを第一に考え、いつまでも学び続けていきます。そこから信頼関係を築き、常に安心感を与えることができる存在になりたいです。

理学療法士

神 龍一

かみ りゅういち



趣味 カラオケ

特技 人を笑わせること

患者さまの気持ちに寄り添うことができる理学療法士になりたいです。多くの技術と知識を身につけ、患者さまに安心感を与えることができるよう頑張ります。

作業療法士

廣瀬 菜子

ひろせ なのこ



趣味 音楽鑑賞

特技 クラリネット

患者さまの気持ちや大切にしていることを傾聴し、その方にとって大切な活動(日常生活活動・仕事・遊び)を取り戻すことができるような支援ができるよう頑張ります。

医事・クラーク

古庄 花菜

ふるしょう かな



趣味 ドライブ

特技 ダンス

患者さまに安心していただける対応を心がけ、正確かつ丁寧な事務処理を行い、信頼される医療事務員を目指して努力してまいります。

看護師

山口 愛加

やまぐち まなか



趣味 韓国ドラマを観ること

特技 バトン

常に患者さまの立場になって考えることができる看護師になりたいです。初心を忘れず、学び続けていきます。

看護師

永田 夕季

ながた ゆうき



趣味 音楽鑑賞、読書

特技 水泳

患者さまやご家族の意見を傾聴し、寄り添った看護が提供できるように、日々努力していきたいと思えます。

看護師

坂本 優姫

さかもと ゆき



趣味 映画鑑賞、散歩

特技 料理

学生時代に得た学びを基に日々の業務の中で先輩たちからも多くの学びを得ながら、明るく笑顔で看護を行うことができるよう一生懸命頑張ります。

医事・クラーク

北嶋 結衣

きたしま ゆい



趣味 音楽・アニメ鑑賞

特技 お菓子づくり

笑顔忘れずに安心して信頼してもらうことができるように患者さまに寄り添っていきます。仕事を早く覚え成長していきたいです。

医事・クラーク

大中 渚

おおなか なぎさ



趣味 野球観戦

特技 和太鼓

患者さまに安心していただける対応を心がけ、挨拶と笑顔を大切にします。信頼される存在になれるよう頑張ります。

医事・クラーク

園田 愛望

そのだ あいみ



趣味 買い物

特技 バレーボール

周りをよく見て先を予測した行動を意識します。患者さまにとって安心できる存在を目指します。

「救急医療関係 功労者知事表彰」 を受賞しました

この度福岡県より令和7年度「救急医療関係功労者知事表彰」を受賞いたしました。本表彰は、長年にわたり地域の救急医療の発展に貢献した個人や団体に贈られる大変名誉なものです。新型コロナウイルス感染症の流行や、急速に進む高齢化など、救急医療を取り巻く環境が厳しさを増す中、岡部理事長は長年にわたり地域医療の充実と救急医療体制の発展に尽力してまいりました。今回このような栄誉ある表彰を



いただき、岡部理事長ならびに職員一同、心より光栄に思っております。この受賞は長年にわたる取り組みとともに、日々救急医療の最前線で尽力してきた職員一人一人の努力、そして当院の活動にご理解とご支援をいただいている地域の皆様のご協力の賜物でもあります。改めまして皆様に心より感謝申し上げます。

今回の受賞を励みにこれからも岡部理事長のもと、職員一丸となって地域の皆様に安心していただける医療を提供し、地域社会に貢献できるよう救急医療体制のさらなる充実に努めてまいります。今後とも変わらぬご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

編集後記

真夏の昼下がりに入道雲が立ち昇り、風雲急を告げるかの如く、急にざわざわと風が吹き、雷鳴ののちバケツをひっくり返したような雨が降ってきた。



理事長・総院長 岡部 廣直

最近の雨はジュラ紀のように激しい。そんな季節に編集作業を進めている。岡部病院は「シームレスな医療・看護の展開」を一つの命題としてきた。今回の小川先生による「訪問診療のDr.通信」は「その核」となるツールで皆様が自宅で安心して「ある種の安堵感」の中で診療を受けられる。一方、整形外科手術部門は「地域内で最良の手術」を受けることが出来て「生活の質の向上」に貢献している。また、病院組織において、外科系の真髄は、病院職員の「ある種の心地よい緊張感」をもたらすことではないかと思う。これは職務の集中力と云う意味においても重要である気がする。何れにせよ、双方を達成するには

「学習不可欠」ですが「外界からたくさんの情報を抽出してインプリンティングする」だけであれば「主体性」や「自ら考えて行動する」には至らない気がする昨今である。少し前に「健気で勇敢で愛情に満ち溢れた友」とお別れした。生きとし生ける運命である限り、いつかはお別れが来ることは「頭の中では理解できていた」けれど、唐突にその時がやってきて、家内と僕の腕の中でつぶらな瞳を閉じた時「絶望と懺悔と悲しみの淵」に立たされた。「生きていることの大切さ」を友からあらためて教示された。これからの仕事に生かしていくべきだと感じた。

岡部廣直 拝

介護福祉士

ナディア アルム
カーラマー

趣味 バレーボール

特技 人とコミュニケーションを取ること

利用者さま一人一人に寄り添い、安心して過ごすことができるように丁寧なケアを心がけ、信頼される介護職員になれるよう努力していきたいです。

栄養士

河野 元貴

趣味 筋トレ

特技 空手

食を通して健康を支え、安心を届けられる栄養士を目指します。まずは給食業務を覚え、後の献立作成などに活かしていきたいです。

車両部

長谷場 純一

趣味 ドライブ

特技 料理

無事故で利用者さまが安心して岡部病院に通うことができる環境づくりのために努力していきたいと思っています。

保育士

鶴田 文子

趣味 ものづくり

特技 お人形の服のハンドメイド

子ども一人一人に寄り添い保育所が安心安全な場所であるように心がけます。保護者の方と一緒に子どもの成長を喜び合える存在を目指します。

保育士

尾垣 朋子

趣味 ドライブ

特技 整理整頓

今までの経験を活かし、保育の質向上に貢献したいと思います。また他の先生方や保護者の方が悩んだ時に一番に相談してもらえような頼れる存在を目指します。

保育士

安藤 晴奈

趣味 旅行

特技 弁当づくり

職員同士しっかりと連携を取り合い、保護者の方達が安心して預けられる保育所を目指します。子供一人一人の気持ちに寄り添い、笑顔をより引き出したいです。

OKABE餅で力持ち

新春ハイパー餅つき大会を開催しました!

2026年1月7日(水) 新年恒例の「新春ハイパー餅つき大会」を開催しました。

当日は朝早くからもち米を蒸し、職員一同が力を合わせてたくさんのお餅をつきました。つきたてのお餅はチャリティー配布を行い、多くの患者さまやご来院の皆さまに大変ご好評をいただきました。また、配布にあわせて募金活動も実施し、多くの方々から温かいご支援

をお寄せいただきました。皆さまのご協力に、心より感謝申し上げます。今回お寄せいただいた募金 38,500円 は、地域の健康づくり活動を支援するため、健康フェスティバルへ寄付いたしました。(今後も地域の皆さまとの交流を大切にしながら、さまざまな活動に取り組んでまいります。) ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



診療科目

- 内科
- 麻酔科
- ペインクリニック内科
- 疼痛緩和内科
- 整形外科
- リウマチ科
- リハビリテーション科
- 肝臓・消化器内科
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 糖尿病・代謝内科
- 感染症内科
- 腎臓・人工透析内科
- 泌尿器科
- 耳鼻咽喉科
- 心療内科
- 放射線科
- 臨床検査科

当院の理念

- 安心・安全・納得の医療を提供し、医療の質向上に努めます。
- 患者様やご家族との信頼関係を深め、患者様志向の医療を提供します。
- 社会性のある公正な医療を提供します。

当院の基本方針

- 組織的、科学的根拠に基づいた効率的で良質な医療を提供します。
- 安心・安全・納得の医療を実現すべく、わかりやすい説明をします。
- 差別なく、緊急性、必要性に応じた的確な医療を提供します。
- 安全管理・確保、環境保護に努め、医療経営の成果を地域社会等に還元します。

患者さまの権利

- 患者さまは、プライバシーを守られ、尊厳をもって扱われる権利を持っています。
- 患者さまは、病名や治療方針について十分な説明を受けることができます。
- 患者さまは、病状の説明を理解した上で希望にそった最適な治療を受けることができます。
- 患者さまは、医療費の明細や公的援助について情報を得ることができます。
- 患者さまは、保健・医療・福祉について相談することができます。



医療法人社団 廣徳会

岡部病院

〒811-2122 福岡県糟屋郡宇美町明神坂1-2-1

092-932-0025

<https://www.okabe-hospital.or.jp>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~13:00	●	●	●	●	●	●	●
14:30~18:00	●	●	●	●	●	—	—

休診日／祝日 ※急患は24時間受付いたします
(土・日曜も通常診療)